

令和6年11月5日

高校ご担当者様

千葉県高校生 FD 運営委員会

会長 米田崇人

第14回千葉県高校生フラワーデザインコンテスト出場者募集のお知らせ

平素より大変お世話になっております。

本大会は、様々な流派・団体の経験豊かな師範・先生が審査員となって、生け花やアレンジメントなど幅広い作風の審査環境を整えております。また花材の用意など取り組み方法など特徴があり、花を通じた教養と情操を養う機会になるよう目指しております。

エントリーお待ちしております。

<添付資料>

「開催要項・スケジュール」

「作品制作・審査表彰」

「コンテストの様子」

「申込書」

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

千葉県高校生 FD 運営委員会

事務局 伸和園芸(米田)

〒297-0072 千葉県茂原市大登 230

TEL 0475-25-1746

FAX 0475-25-1769

E-mail info@shinwa67.jp

第14回千葉県高校生フラワーデザインコンテスト開催要項

1 (趣旨)

県内高校生を対象に、千葉・国産の花きを用いた花作品を制作してもらい、コンテストを通して創造力、表現力及び向上心を養い、あわせて花文化や千葉・国産花きを学ぶ機会としています。

2 (出場者要件)

千葉県内の高校に在籍する生徒

3 (主催)

千葉県高校生FD運営委員会、千葉県花き振興地域協議会

4 (実施日時)

令和7年1月25日(土) 受付開始9時 閉会15時30分頃

5 (実施場所)

Qiball (アトリウム) (千葉県千葉市中央区中央4丁目5-1)

6 (コンテスト概要)

- (1) 作品は、アレンジメント、生け花、ブーケなど自由スタイルです。
- (2) 会場で作品制作します。(制作時間45分間)
- (3) 制作から審査が始まります。
- (4) 制作後、審査員の対面審査(ヒアリング)を行います。
- (5) 会場にて表彰を行います。

7 (参加費用)

無料

- (1) 運営が用意するリスト花材は、全て無料で使用可能
- (2) その他の花資材を購入した場合、助成費あり(規定内、後払い)

8 (審査員)

プロ審査員 6名

千葉県茶華道協会、DFA フローリスト資格認定協会、花店オーナーなど
一般審査員 数名

上記以外で、コンテストの趣旨を理解している一般の方

9 (申込)

- (1) 申込期限 令和6年12月20日(金)
- (2) 申込方法 別添申込書に記入の上、FAXまたはメールにて送付
- (3) 応募人数 1校につき4名まで
(5名以上の応募を希望される場合は、運営事務局までご相談ください。)

10 (その他)

国費助成事業の為、国、県及び運営委員会が出場者氏名、在籍校名、写真等を掲載する場合があります。このほか、メディア・報道機関の取材が入りますので肖像権の使用承諾を同意した上で参加してください。

第14回千葉県高校生FDC出場者スケジュール

- 12月20日(金) 申込締め切り
- 12月～ 参加申込高校へ花材リスト送付
- 12月25日(水) 練習用花資材発注票提出期限(希望者のみ)
- 1月中旬 練習用花資材送付

令和7年1月20日(月) コンテスト用花資材発注票提出期限

1月25日(土) 第14回千葉県高校生フラワーデザインコンテスト

(制作・審査は、2回に分けて実施予定。進行状況により若干の時間前後あり。)

- 09:00～09:30 受付
- 10:00～10:15 開会式
- 10:15～11:00 作品制作(前半の部)
- 11:00～11:45 審査、写真撮影
- 12:00～12:45 作品制作(後半の部)
- 12:45～13:30 審査、写真撮影
- 13:30～14:30 展示・人気投票
- (14:00～14:49 プロ審査員による制作デモ、一般審査員感想等)
- 14:50～14:59 プロ審査員全般講評
- 15:00～15:15 表彰式・閉会式
- 15:15～15:25 集合写真
- 15:30 解散(出場者)

- ・開会式、閉会式は、出場者全員参加となります。
- ・運営生徒は、9時までに会場入りしてください。可能な方は撤収まで協力をお願いします。
- ・アトリウム内では飲食可能ですが、ゴミは各自持ち帰りとなります。

第 14 回高校生 FDC 作品制作について

「1」 作品スタイル

- (1) アレンジメント、生け花、ブーケスタイルなど自由です。
- (2) 運営が用意する花材リストの花材を一定以上取り入れた作品制作となります。

「2」 作品の仕様について

- (1) 給水スポンジまたは剣山等で生花が保水出来ていれば作風は問いません。
- (2) 作品の大きさは評価に影響しません。(持ち帰ることを考慮してください。)

「3」 作品制作ルール

- (1) 制作時間は 45 分間、会場で制作。
- (2) 花器は、出場者が用意してください。
- (3) 花材リストから選んだ花材が、作品表面積(器、装飾品を除く)に対して 50%以上の構成にしてください。(リスト外の花資材が過剰な場合は減点対象。)
- (4) 制作に必要な花資材はポイント換算して上限 6,000 ポイント以内とします。
(「4」「5」「6」参照)
- (5) 花材リストに無い花・資材を使う場合は、各自で用意して持参してください。
- (6) ハサミ、カッターが無い人は、会場で貸し出します。

「4」 花材リストとは

- (1) 運営が用意している花材リストです。(「花材リストについて補足」参照)
- (2) 花ごとに必要なポイントがあります。
- (3) コンテスト用は、「花材リスト」の花を全員発注します。(練習用は希望者のみ)
- (4) 提供花材の長さは 40~70 cm (練習用 30~60 cm) になります。

5 花材ポイントについて

- (1) 使用する「花材リスト」の花材、購入した花資材、器の全てをポイント換算します。
- (2) 自費購入の花・資材は、税込購入額を 1 円 = 1 ポイントで計上してください。
- (3) 練習用、コンテスト用、それぞれ 6,000 ポイントまでとなります。
- (4) 練習用の残りポイントはコンテストに持ち越せません。
- (5) ポイントを上限まで使用する必要はありません。

6 ポイント対象にならないもの

- (1) 自宅、学校で栽培されているもの、その他許可を得て採取した花資材。
- (2) 1 アイテムの購入額が 100 円未満のもの。
(例) 2 枚入り 110 円で購入したカラーペーパー 1 枚だけの使用なら計上不要
- (3) 学校または個人所有、自作した器やアイテム。
*セットとして販売されているものはポイントの対象となります。

7 リスト以外の花資材、飾りなどの使用制限、購入分の助成について

- (1) 持ち込み花材、造花、プリザーブドフラワーは、作品表面積の 50%未満で使用可能です。
- (2) リボンや小物の使用は、作品表面積の制限に含みませんが、審査員が過多と判断した場合は減点対象となります。
- (3) 自己購入した花資材は、練習用・コンテスト用合わせて 1 人 2,000 円まで助成しますので、コンテスト当日に購入内容が分かるレシート等お持ちください。

8 コンテスト開始前の準備、事前に行って良い内容

- (1) 吸水スポンジを給水させて花器にセット固定。
- (2) 吸水スポンジの面取り。
- (3) 「ワイヤリング」「ため」「リボン」等、時間のかかる準備。
- (4) ただし (3) の作業を制作間に行うと加点対象になります。
- (5) テーマカードの記入。

9 制作間について

- (1) デッサン画、画像を見て制作できます。(自作したものに限り)
- (2) 制作中に見ることが出来るデッサン画、画像は、3 枚まで。
- (3) 制作開始～審査終了までは、同行者等の支援・アドバイスは減点対象です。
- (4) 制作中に花材交換が必要な場合は、近くの審査員またはスタッフに申し出てからトレード場へ移動して交換してください。
- (5) その他、運営本部からの指示に従ってください。

10 花材トレード (交換) について

受け取ったリスト花材、購入花を予備花材と交換することができます。

- (1) 交換は、花材を受け取ってから作品完成までなら何度でも可能です。
- (2) リスト表と交換を希望する花を持って、スタッフ立会のもと交換してください。
- (3) 交換は、欲しい花のポイントが返却する花のポイントと同じか低い場合に可能となります。

OK 例

- ・ 200 ㊦バラ 1 本 → 他の 200 ㊦バラ 1 本と交換
- ・ 300 ㊦バラ 1 本 → レザーファン 1 枚 (150P) + スイトピー 1 本 (150P) 交換
- ・ 購入花 550 円 → 550 ポイント以内の花材

NG 例

- ・ 200 ㊦バラ 1 本 → 300 ㊦バラ 1 本…欲しい花のポイントの方が高いので NG

花材リストについて補足

1 花材リストとは

- (1) 趣旨にある、花文化普及の一環として千葉の花を主体に提供する花材のリストです。
- (2) 本コンテストの特徴の一つとして、リストの花材を使用することになっています。
- (3) リストの花資材は無償提供します。

2 第14回大会の花材リストについて

- (1) 現在、花の生育状況等を確認しながらリスト作成中です。
- (2) 予定花材（STは1輪もの、SPはスプレータイプ。）
 - ・ ST バラ 5~7種・ST カーネーション 7~8種・SP カーネーション 4~5種・かすみ草
 - ・ ガーベラ 4~5種・スイトピー2~3種・ストックまたはキンギョソウ・カトレアなど
 - ・ 葉物（ユーカリ、ドラセナ、ルスカス、レザーファンなど）
 - ・ 枝物（コニファー類、ヤナギ類、サンゴミズキなど）

3 ポイントの一例

ポイントがあり、購入花資材と合わせて6,000ポイント以内で構成してもらいます。

記入名	色	サイズ	参考画像	ポイント
アマダ	赤	巨大輪		300

1本あたりのポイントになります。

第14回高校生フラワーデザインコンテスト審査、表彰について

1 審査員の構成

「プロ審査員」6名

千葉県茶華道協会、DFA フローリスト資格認定協会、花店オーナー、小原流師範

「一般審査員」数名

コンテストの趣旨を理解して公平に評価できると運営委員会が判断した人物。

2 「プロ審査員」の評価基準

1作品20点満点(0.5点単位)で、制作から審査開始。

(1) プロ視点で、花の取り扱い方から制作技術全般

(2) 作品の完成度、表現力、独創性などをヒアリングで最終評価

(配点の目安)

制作技術50%、表現力・独創性40%、その他(姿勢等)10%

3 「一般審査員」の評価基準

1作品10点満点(0.5点単位)対面審査から審査開始

プレゼン内容、作品全般で評価

4 審査要領

制作時間が終了後、出場者ごと全審査員による対面審査

審査員に対して、テーマや作品のプレゼン(1分以内)を行い、質問に答える。

5 順位決定方法について

① 全審査員の合計点数の高い作品・出場者を上位とする。

② 同点の場合、プロ審査員の合計点数が高い方を上位とする。

③ ②も同点の場合は、プロ審査員による作品のみの再審査を行う。

5 交付賞、表彰について

出場者(当日欠場含む)の審査得点上位25%以内を当日会場にて表彰する。

最優秀賞交付者 公益社団法人 千葉県園芸協会長(会長 熊谷俊人)

このほか優秀賞等を関係団体が賞交付

千葉県高校生FDC（フラワーデザインコンテスト）の様子（イメージ）

「制作審査」

会場で制作します。制作技術審査が始まります。



「ヒアリング審査」

テーマの理由や作品についてPRします。
審査員は、制作者の話を聞いてから評価を決定します。



「表彰」

当日会場において表彰式も行います。



第14回千葉県高校生FDCでは…

- ・ 来場者による人気投票を行い、最も得票の多かった作品制作者に賞品を贈ります。（人気投票の得票は審査に加点されません。）
- ・ 運営高校生を募集します。
アナウンス係（司会原稿に沿ってアナウンスします）
支援係（コンテスト会場で運営を手伝ってもらいます）



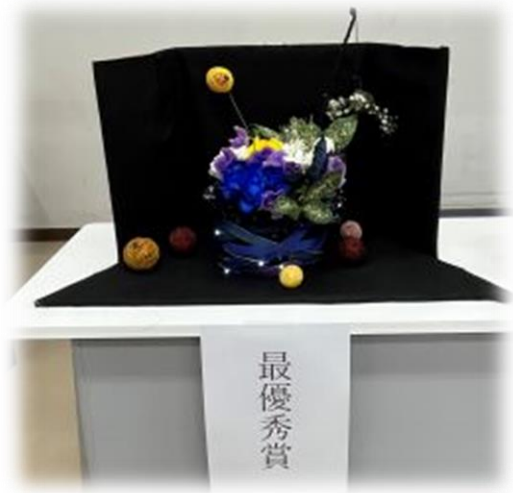
アナウンス係

支援係



人気投票の様子

第13回入賞作品



市原中央高校 片岡桜香さん
テーマ「星」



茂原樟陽高校 堀口朋華さん
テーマ「愛情と感謝」



流山高校 山口真亜桜さん
テーマ「高校生活」



流山高校 吉田楓さん
テーマ「心臓」



流山高校 堀口夏帆さん
テーマ「花園」



船橋東高校 榎本千紘さん
テーマ「冬の晴天」



奨励賞
土気高校 金田和さん
テーマ「凜」